

釧路南ロータリークラブ会報

第18回 例会報告 2010.11.12 通算1372回

・点 鐘 木内会長

・ロータリーソング
「我等の生業」



ソングリーダー 原田 真則会員

・結婚祝
高橋 康成会員 S42. 11. 5 (43年目)



・会長挨拶



会員の皆様こんにちは、今週の月曜日に弟子屈で、谷村新司のハミングコンサートを見てきました。1,000人以上の観客で盛り上がり、感激しております。今まで谷村新司が作った曲数は本人も数えていなかったそうですが、ファンが教えてくれたところ、560曲にもなるそうです。弟子屈のある方のお話によると、将来弟子屈を拠点に活動することです。場所は奥春別と聞いておりますが実現すれば、弟子屈の居酒屋で会えるかもしれません。話は変わりますが、先週の移動例会は釧路町の高橋商会にて工場の見学を行いました。初めてリサイクル工場内を見ましたが、規模の大きさと、作業効率に感心するばかりでした。また、高橋社長のリサイクル説明と従業員の教育にも力を入れていることが経営者として見習うことが多かったと思っております。話は変わりますが、家庭集会が先週A、Bグループにて開催され両グループとも、ロータリー財団、会報についての心構え、会員増強、新晋州ロータリークラブとの友好クラブ締結など、色々なお話が出来たことに感謝いたします。今日のAグループ、Bグループの発表で時間が余りましたら、更にお話を煮詰めておくと思っておりますので、ご協力をお願い致します。以上会長挨拶とさせていただきます。

・幹事報告



- * 釧路青年会議所より笑顔あふれる地域コミュニティ活性フォーラムのご案内が届いております。
- * 白糖RCより9月の月報、厚岸RCより10月の例会記録を拝受しております。回覧しておりますのでご覧下さい。

・委員会報告

親睦委員会

・本日のニコニコ献金

木内会長 ゴルフコンペ優勝しました

出席委員会

11月12日 修正出席率 148%

・本日のプログラム

「家庭集会報告」

担当 クラブ運営委員会

■Aグループ (発表 佐藤 了 会員)



先週Aグループ、Bグループに分け家庭集会が開催され、私は11月6日土曜日のAグループに参加させて頂きました。栄町にある末広館を会場に座長を長倉会員が務められ11名が参加し、始まりました。家庭集会の開催に先立ちまして、長倉座長より指名が有り、11月12日の例会で本日の家庭集会報告をお願いするとの事で今日私が発表しております。先に木内会長の挨拶で始まり、議題に入りました。

・議題の1番目は財団の寄付金について

2010年10月3日付南ロータリークラブ内規、財団認証ポイント運用規定コピー配布の中、ロータリー財団準フェロー累計額が1,000\$に達していない為ポールハリスフェローになっていない会員と内規の中から、工藤会員から佐野会員の例、木内会長から佐野会員と佐藤玄史会員の例が出され、ロータリー財団準フェローはクラブまたは他会員の認証ポイントを500\$使用し1000\$累計額でポールハリスフェローに認証されるが、返済義務について佐野会員は1度ポールハリスフェローになっているので、3年以内の返済義務はないが、佐藤玄史会員はなっていないので返済義務があり、南ロータリークラブ内規にマルチポールハリスフェローになる為のクラブまたは他の会員の認証ポイント使用と、返済義務の有無が書かれておりました。また、同じく配付された用紙には年次寄付・恒久基金寄付・使途指名寄付の3種類がある事、そしてその使い道と認証ポ

イントを使用する場合について記されておりました。長倉会員からはもっとわかりやすい表を作った方が良く、パソコンからも作れる事との報告、木内会長より長江会員が別会計で帳面を作るとの報告も頂き、工藤会員より2010年6月17日FAXで英語表記の寄付金累計現会員の有無のY、N、南ロータリークラブ累計総額ドルの用紙の説明もありました。

・次の議題として会報委員としての心構え

木内会長からクラブ会報担当者に負担がかかるが委員長が責任を持ってやってもらいたいとの事、工藤会員より、花田委員長との打ち合わせ済みとの事で皆、仕事のある中で事と理解しているが、当番の方は自覚を持って作成してほしいとの話でした。又、釧路南ロータリークラブ、クラブ会報作成者関川さんに作成原稿のパソコン、SDカード、FAX他の送付方法、地図のコピー用紙も提出頂きました。

・次の議題として韓国3590地区サーチンジュロータリークラブとの友好クラブ関係について

木内会長より先方に送る文章の口頭発表がありました。当然幹事会に掛ける議題ではあるが、出席会員の意見を聞きたいとの事、先に行われた長江会員が座長のBグループでも発表と意見の交換はあり指摘を受けた所も幹事会での議題として検討していくとの事でした。又、工藤会員より調印の仕方、期限について、現時点では会長が3年おきに調印、前回の調印は花田会員が会長の時との確認発表がありました。高橋会員より、韓国の方は先輩を敬う国民なので題案は、先輩ロータリークラブとして南ロータリークラブよりお伺いを立てるより、ズバリ提案をしたほうが良いのではとの意見が出されました。

その後、会食に入り、4番目の議題として、会員増強について高橋委員長より会員全員で取り組む問題であり、スポンサーの作戦、南ロータリークラブ全員に配布済の再確認が必要との事、その中木内会長から会員候補の名前も出ていたが、情報と名簿作りも必要との意見も出て終了しました。最後に木内会長から北上会員に新人オリエンテーション開催の提案があり、後は会員同士の雑談など、親睦を深め2時間あまりの家庭集会を有意義の中閉会する事が出来ました。私自身、今年7月16日に釧路南ロータリークラブに入会し、初めての報告です。その間、新入会員歓迎会を開いて頂き、社会奉仕、会社訪問、地区大会参加、ポリオ撲滅、他の勉強会、観楓会例会などと私が思っていた新聞などで垣間見るロータリークラブの活動とは質も時間も認識とは違い私自身ま

だ5ヶ月弱ですが初めて聞く名称やロータリーソングなど知らない事も多く長く活動されています先輩の皆様に敬意を払っている所です。今後も私の引き出しの数に限りはありますが増やす努力をすると言う事で、本日の家庭集会の報告とさせていただきます。それではこれで終わります。

■Bグループ



座 長：長江 勉

発表者：長江 勉

出席者：木内会長、菅井幹事、工藤会員、清水会員
佐藤玄史会員、和田会員、花田会員、長江会員

日 時：11月4日(木) PM6:30~8:30

場 所：パラダイスカフェ

今回の家庭集会で話し合われたことを、報告いたします。

《議題》

① ロータリー財団について

私たちのグループには、花田財団委員長が出席しており、財団認証ポイント運用規定について、財団寄付履歴リストを見ながら仕組みを検証しました。新たな発見はPHFになった後、MPHFになるために積立てた寄付金が認証ポイントの対象になると言うことです。

また、南クラブの内規確認をしました、準フェローの人がPHFになる為に、認証クレジットを使用した場合は3年以内に、借りた金額を返済時のドルレートでクラブに返済をしなければいけません。MPHFになる場合にクレジットを使用した場合は、借りた認証ポイントは返済しなくても良い。

会員の財団への寄付の状況が分かるように、ロータリー財団クラブ記録の作成を長江会員が作成する事に決まりました。

② 会員増強について

清水会員から候補があがりましたがしばらく時間がほしいとのことでした、また、建築関係は厳しい環境なのでなかなか難しい状況です。候補者がいた場合は、会員増強委員長、会長、幹事に申し出て頂いて、クラブ会員みんなで入会に向けて取組むことと致しました。

ロータリークラブに活動や歴史の解る冊子を作成し、候補者に説明した方が解りやすいと思います。

③ 会報委員としての心構えについて

今期は全員で取組む体制でしたが、スムーズにいったないのが現状です。南クラブのホームページの会報が何ヶ月も掲載されないままになっているところがあり、体外的にも問題があるので、今後そのようなことにならないように改善しなければいけない。

会報をお願いしている関川さんも困っているとのことです。

工藤ゆかり会員から会報の手順を書いた資料が配布されました。

花田会報委員長から、今までは担当者にお任せの状態が少しありましたので今後は、会報がスムーズに掲載されるように委員長として頑張りますので皆さんの協力も宜しくお願い致しますとお話がありました。

SE晋州ロータリークラブとの友好クラブとしての対応について検討しました。当クラブの対応としては、クラブや一部の会員に大きく負担の掛からない友好クラブとしての親交ができ、交流をする事が長く続くのではないのでしょうかと言う結論に達しました。

人数は少なかったですが、3時間に及ぶ中身の濃い家庭集会でした。



・ 次回のプログラム

11月19日(金)

「ロータリー財団月間に因んで」

会場 釧路ロイヤルイン 11F

担当：ロータリー財団米山委員会

・ 点 鐘 木内会長

今週の会報担当：原田真則会員